

台風説明会資料

平成26年 台風第8号

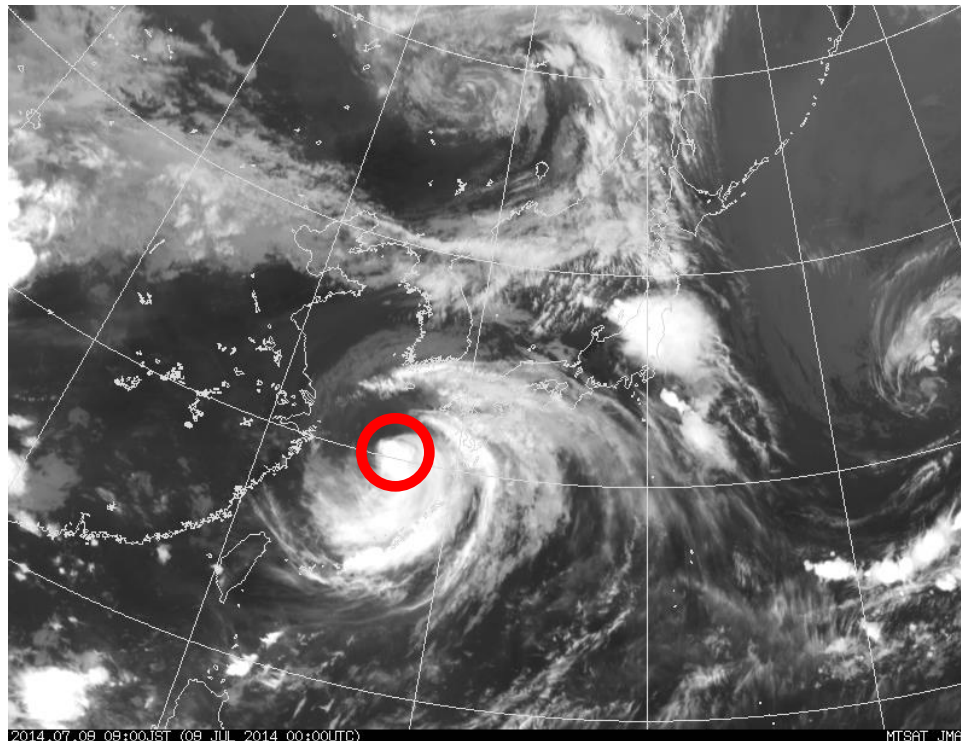
平成26年7月9日

鳥取地方気象台

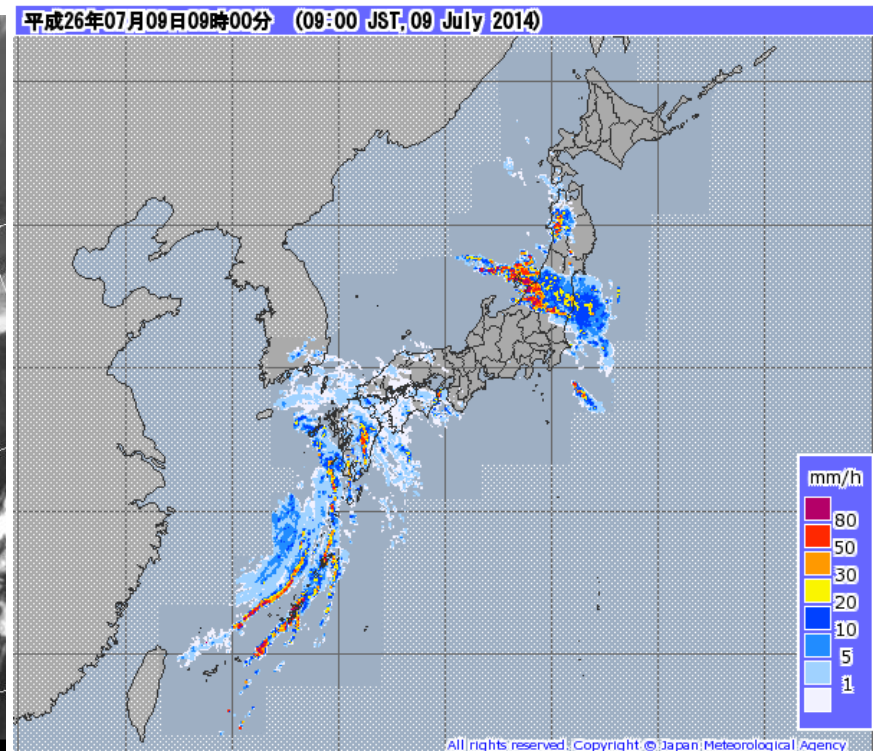
衛星赤外画像とレーダー画像

大型で強い台風第8号は、7月9日9時には北緯30度10分、東経126度10分の東シナ海にあり、中心気圧は965hPaで1時間20キロの速さで北に進んでいます。

平成26年7月9日9時

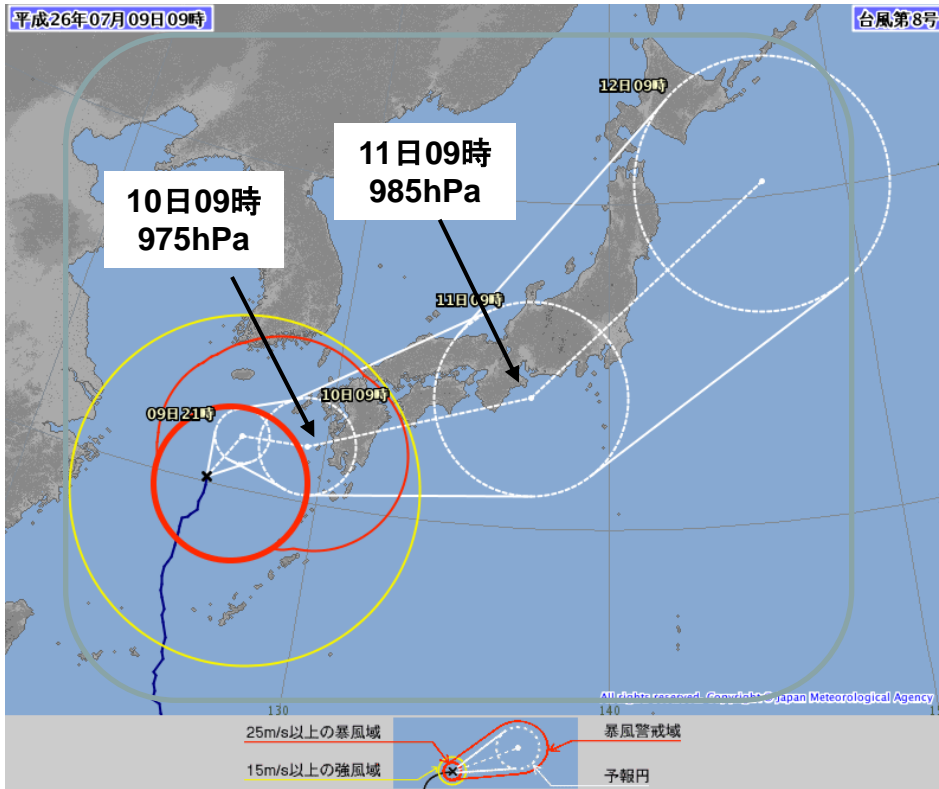


平成26年7月9日9時

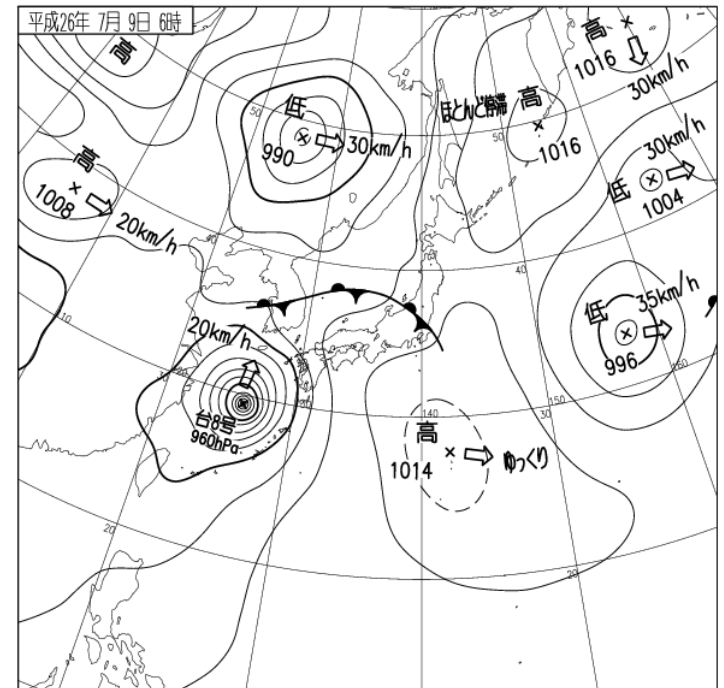


台風経路図 (7月9日9時観測と予想)

平成26年7月9日9時



台風経路図



6時速報天気図

台風の中心が予報円に入る確率は70%です。

※台風第8号は東シナ海を北へ進み、その後は東に転向する

直近の台風位置や暴風警戒域等は、気象庁HPをご利用下さい
<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>

今回の台風第8号の特徴

- 台風は強い勢力のまま、東シナ海を北へ進んでいます。鳥取県では台風の接近により風・波が強まり、荒れた天気になるおそれがあります。
- 台風の接近に伴い、11日は激しい雨の降るおそれがあります。降水が長引くため、土砂災害、低地の浸水や河川の増水に注意が必要です。
- 予報円の中心を通った場合、鳥取県は9日夜遅くに強風域に入り、11日未明には、鳥取県に最も接近する見込みです。

鳥取県の量的予報（台風が中央コースを通った場合）

○強風 10日～11日 陸上12メートル 海上 15メートル（最大瞬間風速 陸・海 25メートル）

○高波 10日～11日 3メートル

○大雨 10日 1時間20ミリ

11日 1時間30ミリ

9日09時から10日09時までの24時間降水量 多い所50ミリ その後も降水量は増える見込み

<防災事項>

強風、高波、土砂災害、低地の浸水、河川の増水

台風に伴う防災事項(7月9日09時の資料を基に作成)

7月9日 9時現在の予想

鳥取地方気象台 作成

		7月9日					7月10日							7月11日							
		12	15	18	21	24	3	6	9	12	15	18	21	3	6	9	12	15	18	21	
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃
気象的要因																					
大雨	土砂災害																				
	浸水害																				
洪水																					
強風(暴風)																					
波浪																					



気象台では、常に最新の資料と実況により適切な防災シナリオを検討しています。今後、最新の台風情報および、気象台が発表する最新の防災気象情報をご利用ください。

 : 注意を要する時間帯  : 警戒を要する時間帯

最新の防災情報については、鳥取地方気象台(0857-29-1311)へお問い合わせください。

【参考】台風の大きさについて



表現	風速15メートル以上の半径
(表現無し)	500km未満
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

【参考】鳥取県における台風接近時の特性について

【鳥取県の西側を通過する場合】

- ・「風」南風の強風の継続時間が長い
- ・「雨」山地中心に大雨
- ・「高潮」日本海を北上する場合に高くなり、北緯40度付近で最大値が出現

【鳥取県内を通過する場合】

- ・「風」台風通過まで南から東風の強風、通過後は吹き返しによる北から西風の強風
- ・「雨」台風が通過した付近で大雨

【鳥取県の東側を通過する場合】

- ・「風」風向は北東 → 北 → 北西と反時計回りに変化し、北寄りの強風が長時間続く
- ・「雨」鳥取県内全般に大雨をもたらす

